

綾部市

松崎 智也

(2019 年度入学 鈴木ゼミ 3 期生)

私が今回紹介するのは私の地元の「綾部市」である。綾部市は、京都府の中央北寄りにある田園都市。絹織物が有名で、繊維・機械産業が盛んである。人口は令和 3 年 4 月 1 日現在 31385 人の人が暮らしている。京都駅から JR 山陰線本線特急で約 1 時間、また、京都市から京都縦貫自動車道、国道 27 号線経由で約 1 時間 15 分に位置している。京阪神地域と日本海地域をつなぐ交通の要衝地である。

1. 地名の由来

優れた機織り技術を持つ漢氏（あやし）と秦氏（はたし）が住み着き、調停に属する部曲として漢部（あやべ）となり、それが地名の由来になった。

2. 産業・ビジネス

1) グンゼ

肌着・インナー及びストッキングを主とする日本の繊維製品メーカーである。本社は大阪府大阪市北区に本社を置く。しかし、グンゼの創業者波多野鶴吉は京都府綾部市に生まれた。地場産業である蚕糸業振興と地域発展のためにグンゼを創業した。生糸の海外輸出を主目的とした。当時劣悪な環境にあった製糸業を「善い人が良い糸をつくる」という思いのもと、愛を持って人を育て工女たちを手厚くサポートするなど、人間尊重の経営を目指した。また、平成 26 年には「あやべグンゼスクエア」がオープンした。綾部特産館や綾部バラ園も併設した新たな観光スポットとして形を変えて地域の発展に貢献している。

2) 綾部工業団地

綾部市の中心地から北東に約 4km の丘陵地にあり、国道 27 号線に隣接し、舞鶴若狭自動車道・綾部インターチェンジから約 2 km に位置している。目的として、京都府北部地域の新たな発展の可能性を背景として、北部地域における商工業の振興と雇用の創出をはかり、地域の活性化を目指す。団地区域面積は 136. 4ha 工場用地面積は 71. 9ha ある。

企業名	資本金（千円）	生產品目
カルビー(株)	12, 046, 000	菓子・食品
コカ・コーラボト		

ラースジャパン (株)	100, 000	清涼飲料水
日東精工 (株)	3, 522, 000	産業用機械
エネサーブ (株)	7, 629, 500	総合エネルギーサービス

など令和4年6月14日現在では計21社が綾部工業団地を利用している。

3. 観光

1) 大本神苑（おおもとしんえん）

大本は明治25年（1892年）、綾部で開教された民衆宗教である。市の中心地である本宮山一帯を境内地とし、数々の神殿が立ち並んでいる。大本本部では月次祭（毎週第1日曜日）や節分大祭、春秋の大祭、神前結婚式や病気。悩み事の平癒祈願等各種祭典が行われ、信徒だけでなく観光客も訪れる。長生殿は平成4年に建立された建物で20世紀最大の木造建築とされている。また、広大な庭園には季節によって異なる花が咲き誇る。



2) 里山ねっと・あやべ

里山ねっと・あやべでは豊かな自然や風景、経験や知恵など、里山に宿る宝物を活かして、農業体験や料理の提供、セミナーなどの交流を図っている。米作り塾、そば塾などの農業体験のほか、「とよさと石窯ゆめ工房」の石窯パン教室も開催している。田舎暮らしの一部を体験できる。

4. 自然

1) 君尾山の雲海

君尾山は綾部市の東北、上林地区にある標高582mの山である。秋から冬にかけての君尾山を登ると、丹波地方の山々が霧に浮かんで島のように見える雲海を見ることができる。また、山の中腹には二王門で知られる光明寺があり、文化に触れるのもとても良いだろう。



2) 大トチの木

こちらも君尾山にある。光明寺の近くにあり、樹齢 2000 年とも云われ、主幹の周囲は 10.4m、樹高は 23m あり、栃の木では京都府一の巨木である。京都府自然 200 選の一つにも選ばれている。

3) 立岩

京都府自然 200 選の一つにも選ばれた立岩は一見、断崖に見える。しかし、高さ約 20m、周囲約 40m の巨岩である。由良川の淵にそびえ立つ姿はとても迫力がある。また、ロッククライミングの名所としても知られる。



5. 課題

綾部市では、市制施行の 1950 年以降人口減少が続いている。1955 年の 53235 人から 2015 年には 33821 人と 60 年間で 19414 人 (36.5%) 減少している。1955 年以降人口減少が加速しているが、このような原因として高度経済成長に伴い京都市や東京などといった地域に人口の流出があったためだと考えられる。その後は物価の上昇、などにより人口減少はなだらかになった。2005 年以降は社会的な少子化、高齢化の影響もあり、現在に至るまで人口減少の一途をたどっている。また、年齢別人口を見ていくと老年人口が 1985 年には 18.1% から 2015 年には 36.9% と 30 年間に 18.8% 増えている。年少人口は 19.9% から 11.6% と 8.3% 減少している。確かに私の中学時代を振り返ってみると自分たちの学年のクラスの数と一つ下の学年のクラスの数と比べると一クラス私たちの学年のクラスの方が多い。中学時代はあまり気にしていなかったが今こうしてみると少子化は目に見えて現れていた。

6. まとめ

綾部市は自分の地元ということもあり、知っているつもりでいた。しかし、いざ調べてみると自分の知らない場所もあった。綾部市で雲海を見ることができることを知らなかった。ぜひ一度訪れてみたい。他にも私が知らない綾部市の魅力があると思う。そう思うと綾部市のことがさらに好きになった。田舎と都市部を比べると田舎は

魅力がないと思われがちだが、自然に触れることができる田舎暮らしもなかなか良いものだと思う。ぜひ一度「綾部」に訪れてみてほしい。



参考文献

海の京都 海の京都観光圏

「<https://www.uminokyoto.jp/genryu/ayabe/>」

海の京都 綾部市観光ガイド」

「<https://www.ayabe-kankou.net/tag/%E6%B5%B7%E3%81%AE%E4%BA%AC%E9%83%BD/>」

綾部工業団地

「<http://www.ayabe-kougyou.sakura.ne.jp/gaiyo.html>」

綾部市 Wikipedia

「<https://ja.m.wikipedia.org/wiki/%E7%B6%BE%E9%83%A8%E5%B8%82>」

第2期綾部市まち・ひと・しごと創生総合戦略

「<http://www.city.ayabe.lg.jp/kikaku/shise/shisaku/machihito/documents/2ndsogosenryaku.pdf>」

写真

綾部市観光協会